

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 12 月 27 日作成 第 1.0 版

研究課題名	膝関節温存手術における膝窩動脈の解剖学的検討
研究の対象	2022 年 1 月 1 日～2023 年 11 月 1 日の期間に、横浜市立大学附属市民総合医療センターにおいて下肢造影 CT 検査を受けた患者さんで年齢が 20 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	変形性膝関節症、骨壊死疾患の治療において、膝関節温存手術である骨切り術が広く行われていますが、血管損傷に注意が必要です。注意すべき血管の走行部位と骨との距離を検証し、今後の安全な医療に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、CT 画像、年齢、性別、身長、体重について検討します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2024 年 1 月 29 日（研究機関の長の許可日）～西暦 2025 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2024 年 1 月 29 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、診断名、身長、体重 ・画像所見：下肢造影 CT
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科 高川 修
利益相反	本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究において開示すべき利益相反はありません。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

研究組織 （利用する者 の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科 高川 修
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科（研究責任者・問い合わせ担当者）高川 修</p> <p>電話番号：045 - 261 - 5656（代表）</p>	